

令和4年度

予算概要

兵庫県太子町

令和4年度予算概要目次

1	予算編成の基本的考え方	1
2	予算の規模	1
3	予算の概要	2
	【第6次太子町総合計画施策体系】	
	令和4年度の主要施策事業	3
4	歳入の概要	7
5	歳出の概要	10
6	他会計繰出金・出資金一覧表	12

1 予算編成の基本的考え方

昨今の景気は新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）の影響でサービス消費に弱さが見られるものの、ワクチン接種の進展や海外経済の改善による景気の持ち直しが期待されるが、感染症が内外経済に与える影響や金融資本市場の動向等には引き続き注視する必要があります。

また、総務省の「令和4年度の地方財政の課題」には、感染症対応、デジタル変革の加速、グリーン社会の実現、地方への新たな人の流れの強化等による地方創生の推進、防災・減災、国土強靱化と安全・安心な暮らしの実現など、活力ある地域社会の実現と安定的な財政基盤の確保に向けた取り組みとともに、マイナンバーカードの普及促進や自治体情報システムの標準化・共通化などデジタル・ガバメントの推進、公共施設等の適正配置や老朽化対策、財政状況の「見える化」等によるマネジメントの強化が掲げられています。

本町においては、税収等の動向が不透明さを増す一方、長引く感染症予防や経済支援策、少子高齢化対策、公共インフラや施設の適正管理と防災・安全対策、行政事務のデジタル化など取り組むべき課題が山積し、中長期にわたり厳しい財政状況が続くと予想されますが、社会全体が変革の時期を迎えても、様々な行政課題・住民ニーズへの確実な対応と、持続可能で健全な行財政運営を実現しなければなりません。

これらの状況下において、令和4年度予算は、第6次太子町総合計画を基軸とした政策目標の実現に向け、重点事業の選択と集中、聖徳太子没後1400年プロジェクトなど実効性ある事業計画と精緻な経費積算・計上を基本とし、既存事業の再評価や見直し・廃止のほか、業務量の再配分・調整に努めるなど最少の経費で最大の効果を得られるよう、経常的経費の縮減にも配意して編成しました。

2 予算の規模

令和4年度一般会計当初予算の規模は、123億2,103万1千円、前年度比1億9,111万3千円の増額で伸び率は1.6%です。

4 歳入の概要

(1) 町税

町税は39億5,493万9千円で前年度に比し、1,788万7千円(0.5%)の減となっています。

- ① 町民税では収入見込額17億4,866万5千円で前年度に比し、4,336万5千円(2.5%)の増となっています。

個人町民税では16億1,626万5千円を見込み、感染症の影響を受けていた景気の回復基調による給与所得の増加等により前年度に比し、4,816万5千円(3.0%)の増となっています。法人町民税では1億3,240万円を見込み、コロナ禍からの企業業績の回復により、現年課税分については若干の増が見込まれる一方、徴収猶予特例が終了したことに伴う滞納繰越分の減により、前年度に比し、480万円(3.5%)の減となっています。

- ② 固定資産税では収入見込額19億99万2千円で前年度に比し、6,969万5千円(3.5%)の減となっています。

現年課税分については、土地は町内の鑑定地点において価格が下落基調にあることから452万3千円(0.6%)の減、家屋は新築家屋の増に伴う1,527万8千円(2.0%)の増、償却資産は240万円(0.6%)の増となっています。

滞納繰越分については、徴収猶予特例が終了したことにより前年度に比し、8,280万円(80.2%)の減となっています。

国有資産等所在市町村交付金については、336万8千円で前年度に比し、50千円(1.5%)の減となっています。

- ③ 軽自動車税では収入見込額1億1,348万5千円で前年度に比し、654万6千円(6.1%)の増となっています。

環境性能割では547万円で前年度に比し、84万2千円(18.2%)の増となっています。種別割では1億801万5千円を見込み、四輪車における従来税率から標準税率への移行による影響から前年度に比し、570万4千円(5.6%)の増となっています。

- ④ 町たばこ税では収入見込額1億9,179万7千円で前年度に比し、189万7千円(1.0%)の増となっています。

(2) 地方譲与税

地方譲与税は8,560万円で前年度に比し、1,080万円(14.4%)の増となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

- ① 地方揮発油譲与税では収入見込額1,900万円で前年度に比し、200万円(11.8%)の増となっています。

- ② 自動車重量譲与税では収入見込額6,300万円で前年度に比し、800万円(14.5%)の増となっています。

- ③ 森林環境譲与税は360万円で前年度に比し、80万円(28.6%)の増となっています。

(3) 利子割交付金

利子割交付金は400万円で前年度に比し、100万円(33.3%)の増となっています。
なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(4) 配当割交付金

配当割交付金は2,800万円で前年度に比し、200万円(7.7%)の増となっています。
なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(5) 株式等譲渡所得割交付金

株式等譲渡所得割交付金は4,500万円で前年度に比し、2,000万円(80.0%)の増となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(6) 法人事業税交付金

法人事業税交付金は3,300万円で前年度に比し、1,500万円(83.3%)の増となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(7) 地方消費税交付金

地方消費税交付金は7億2,500万円で前年度に比し、8,500万円(13.3%)の増となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(8) ゴルフ場利用税交付金

ゴルフ場利用税交付金は300万円で前年度に比し、200万円(40.0%)の減となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(9) 環境性能割交付金

環境性能割交付金は1,100万円で前年度に比し、500万円(83.3%)の増となっています。なお、収入見込額については、令和3年度決算見込額を参考にしています。

(10) 地方特例交付金

地方特例交付金は3,939万8千円で前年度に比し、2,160万2千円(35.4%)の減となっています。

① 地方特例交付金(従来分)は3,800万円で前年度に比し、200万円(5.0%)の減となっています。収入見込額については、令和4年度地方財政計画を参考にしています。

② 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金は139万8千円で前年度に比し、1,960万2千円(93.3%)の減となっています。収入見込額については、令和4年度地方財政計画を参考にしています。

(11) 地方交付税

地方交付税は22億5,000万円で前年度に比し、3億円(15.4%)の増となっています。普通交付税の基準財政需要額については、臨時財政対策債発行可能額の抑制に伴う増加を見込み、基準財政収入額については、税収等の減に伴う減少を見込んでいます(基準財政需要額が増加し、基準財政収入額が減少するため、地方交付税は増加)。

(12) 交通安全対策特別交付金

交通安全対策特別交付金は 600 万円で、前年度と同額となっています。なお、収入見込額については、令和 3 年度決算見込額を参考にしています。

(13) 分担金及び負担金

分担金及び負担金は 3,894 万 6 千円で前年度に比し、211 万 3 千円 (5.7%) の増となっています。主に、養護老人ホーム施設措置費個人負担金の増などによるものです。

(14) 使用料及び手数料

使用料及び手数料は 8,326 万 6 千円で前年度に比し、125 万円 (1.5%) の増となっています。主に、町民グラウンド使用料の増などによるものです。

(15) 国庫支出金

国庫支出金は 19 億 3,076 万円で前年度に比し、8,161 万 9 千円 (4.4%) の増となっています。主に、認定こども園の新設事業及び小・中学校の特別教室等への空調設備設置工事にかかる補助金の増などによるものです。

(16) 県支出金

県支出金は 10 億 17 万 5 千円で前年度に比し、1,924 万 2 千円 (1.9%) の減となっています。主に、介護給付費負担金の減などによるものです。

(17) 財産収入

財産収入は 437 万 9 千円で前年度に比し、138 万 1 千円 (46.1%) の増となっています。主に、債券運用配当金の増などによるものです。

(18) 寄附金

寄附金は 4 億 1 千円で、主に、ふるさと応援寄附金として前年度と同額を見込んでいます。

(19) 繰入金

繰入金は 10 億 5,469 万 1 千円で前年度に比し、2 億 7,665 万 7 千円 (35.6%) の増となっています。主に、財政調整基金繰入金の増などによるものです。

(20) 繰越金

繰越金は 1,000 万円で、前年度と同額となっています。

(21) 諸収入

諸収入は 7,927 万 6 千円で前年度に比し、272 万 4 千円 (3.6%) の増となっています。主に、自治総合センターシンポジウム助成事業助成金の増などによるものです。

(22) 町債

町債は 5 億 3,460 万円で前年度に比し、5 億 5,270 万円 (50.8%) の減となっています。

① 農林水産業債は 2,440 万円で前年度に比し、980 万円 (67.1%) の増となっています。

② 土木債は 5,460 万円で前年度に比し、3 億 3,300 万円 (85.9%) の減となっています。

- ③ 消防債は 640 万円の皆増となっています。
- ④ 教育債は 1 億 4,220 万円で前年度に比し、1 億 3,210 万円 (1,307.9%) の増となっています。
- ⑤ 臨時財政対策債は 3 億 700 万円で前年度に比し、3 億 6,800 万円 (54.5%) の減となっています。

5 歳出の概要

(1) 人件費

人件費の総額は 18 億 5,267 万 8 千円で前年度に比し、9,112 万 5 千円 (5.2%) の増となっています。主に、職員数の増に伴う職員給や扶養手当等の増のほか、退職者の増に伴う市町村職員退職手当組合調整負担金の増などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は 15.0%で、前年度の 14.5%に比べ 0.5 ポイント増加しています。

(2) 扶助費

扶助費の総額は 28 億 3,606 万 6 千円で前年度に比し、1 億 261 万 3 千円 (3.5%) の減となっています。主に、障害者福祉にかかる給付費の減などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は 23.0%で、前年度の 24.2%に比べ 1.2 ポイント減少しています。

(3) 公債費

公債費の総額は 11 億 8,857 万 7 千円で前年度に比し、5,858 万 3 千円 (4.7%) の減となっています。主に、猶予特例債発行にかかる元金償還の減などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は 9.7%で、前年度の 10.3%に比べ 0.6 ポイント減少しています。

(4) 物件費

物件費の総額は 15 億 6,199 万 7 千円で前年度に比し、5,450 万 4 千円 (3.4%) の減となっています。主に、コロナワクチン接種委託料の減などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は 12.7%で、前年度の 13.4%に比べ 0.7 ポイント減少しています。

(5) 維持補修費

維持補修費の総額は 1 億 1,898 万 7 千円で前年度に比し、5,893 万円 (98.1%) の増となっています。主に、町道維持補修工事費の増などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は 1.0%で、前年度の 0.5%に比べ 0.5 ポイント増加しています。

(6) 補助費等

補助費等の総額は 21 億 9,540 万 1 千円で前年度に比し、1 億 6,439 万 9 千円 (8.1%) の増となっています。主に、揖龍保健衛生施設事務組合負担金の増などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は17.8%で、前年度の16.7%に比べ1.1ポイント増加しています。

(7) 積立金

積立金の総額は4億5,764万8千円で前年度に比し、4,762万2千円(9.4%)の減となっています。主に、公共施設整備基金積立金の減などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は3.7%で、前年度の4.2%に比べ0.5ポイント減少しています。

(8) 投資及び出資金

投資及び出資金の総額は5億1,738万5千円で前年度に比し、5,557万8千円(12.0%)の増となっています。これは、下水道事業会計への出資金の増によるものです。

(9) 貸付金

貸付金の総額は勤労者住宅資金融資預託金が令和3年度をもって終了することに伴い、前年度に比し、5万5千円の皆減となっています。

(10) 繰出金

繰出金の総額は7億4,779万9千円で前年度に比し、1,485万9千円(2.0%)の増となっています。主に、介護保険特別会計への繰出金の増などによるものです。

なお、歳出総額に占める割合は6.1%で、前年度の6.0%に比べ0.1ポイント増加しています。

(11) 普通建設事業費

普通建設事業費の総額は8億1,249万3千円で前年度に比し、8,189万4千円(11.2%)の増となっています。補助事業費(5億9,561万4千円、前年度比211.2%増)においては、小・中学校特別教室等空調設備設置工事などを実施し、単独事業費(2億1,687万9千円、前年度比59.8%減)においては、太田幼稚園北園舎解体等工事などを実施します。

なお、歳出総額に占める割合は6.6%で、前年度の6.0%に比べ0.6ポイント減少しています。

(12) 災害復旧事業費

災害復旧事業費の総額は200万円で前年度と同額となっています。

(13) 予備費

予備費の総額は3,000万円で前年度に比し、1,229万5千円(29.1%)の減となっています。これは、感染症対策や災害など突発的かつ想定外の事案に備えるものです。

なお、歳出総額に占める割合は0.2%で、前年度の0.4%に比べ0.2ポイント減少しています。